

株式会社ヒーテック

「熱処理加工の専門会社」

[製造業] 金属熱処理加工

代表者名	滝澤秀樹
従業員数	25 人
創 業	1957 年（平成 2005 年社名変更）
住 所	須坂市大字小河原 3954-21
T E L	026-248-5711
事業内容	自動車部品や産業機器部品の金属熱処理加工
給 与	15 万～24 万
U R L	http://heattech.co.jp/index.html

自動車の部品やブルドーザーなど産業機器の部品を熱処理加工することで、より硬く耐摩耗性の高い製品づくりに携わっているのが株式会社ヒーテックです。須坂市松川工業団地内に立地しています。昭和 32 年に前身の長野自動車部品工業協同組合を設立し、平成 17 年にヒーテックへと社名を変更しました。社名の由来は Heat (熱) Treatment (処理) Technology (技術) から名付けられました。熱処理加工の専門会社として長い間貢献し続けています。



●社長就任に至るまで

現在は 20 歳代から 60 歳代まで各世代の社員が働いています。熱処理加工に携わる製造部門や品質管理の技術部門、営業と事務が主な業務です。3 年前に就任した滝澤社長は、熱意と謙虚さを兼ね備えた使命感あふれる社長です。

「13 年前までは団体職員として長野市の職場に勤めていました。企業と関わる仕事だったことで故嶋倉会長に出会い、ご縁をいただきヒーテックに転職をしました。まさか自分が熱処理加工の仕事に携わるとは想像もしなかったです。当時社長だった会長に経営者としての勉強の場を与えてもらい東京に一年以



上通いました。運をつかむ力を得るためには人間性を高めることの大切さを学びました。

もし迷うことがあったなら楽な方を選ぶのではなく難しい方を選びたいと思っています。たとえ失敗したとしても後悔はしたくないからです。きっと成長させてくれるはずですよ」

●製造業されどサービス業

「現在募集しているルート営業は、お客様企業から部品を預かり加工後に送り届ける配送が主な業務です。営業の経験があれば尚良いですが、コミュニケーションが長けている人や前向きな人なら成り立つ仕事でしょう。配送業務をするのにも熱処理加工の知識が必要になるので、工場の状況も勉強して新規顧客の開拓も期待したいです」

「お客様の声に耳を傾け、労力を惜しまず前向きに取り組むことを大切にしています。今後の展望として営業先では携帯タブレット端末に入力しながら受注管理を行う自動化も目指しています」

●「ここで良かった」と思える会社づくりを

ヒーテックでは、働きながら国家資格の金属熱処理技能士の取得が可能で、受験費用も会社が負担しています。熱処理学のみならず人間力を磨く外部研修制度などバック



アップ体制もできている会社です。また、家族手当として配偶者手当 4,000 円、子ども手当 1,500 円が該当社員に毎月支給されます。会社で昼のお弁当を注文する社員は食事手当として 1 食 110 円の補助が出ます。

ヒーテックは地域の人材育成事業にも関わり、高校生が現場で学ぶ授業「デュアルシステム」の受け入れ協力企業としての役割を果たしています。この日滝澤社長は、高校 1 年生が職場体験に向けた会社説明会のため須坂創成高校を訪れました。「元気、やる気、勇気、本気、根気の 5 つの気が会社の行動指針です。健康で元気があればやる気が湧き、そして本気になれるのだと思います。能力はみんなに備わっています。いずれ就職して会社に入っても思い通りにいくことは少ない

ですが、それでもプラスに考えることができれば状況は変わっていきははずです」説明が終わると社長の熱意が伝わったのか、生徒たちは積極的に質問をしていました。滝澤社長は「この会社に入って良かった」と思う仕事を社員にしてほしいと願っています。そう感じてもらえるような会社づくりをしたいし、それが使命だと感じていると語ってくれました。



●新たな挑戦や経験を活かし活躍しています

勤務して一年になる荒井さん(33歳)は長野市出身で、北陸地方の大学に進学しましたがUターン就職しました。



「北陸の大学院で化学の研究をしていましたが、そのまま続けていくことに疑問を感じて退学し、実家の長野市に戻ってきました。故会長とのご縁から会社の紹介を受け就職しました。大学院時代は実験で座りっぱなしが多かったのですが、今は体を動かす作業で自分に合っていると思います。少人数の会社で一人の力が大きいと思える分、頑張ろうという気持ちが湧きやりがいを感じます。これまで学んだことを活かして新しい熱処理方法を考え出せたらと思っています」

転職によって経験を活かして活躍する社員もいます。事務と営業を担当する池森さんと渡辺さんです。「会社は土日休みです。勤務時間

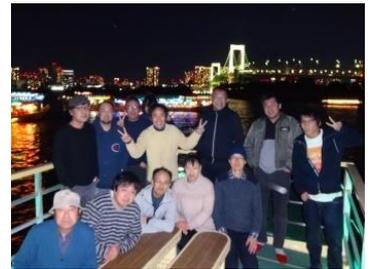


間は朝8時半から17時半で残業はほとんどありません。以前の職場よりも一日の時間の使い方は自分でコントロールでき休暇も取れるのでメリハリのある働き方ができています」

●人生をより良いものに

「お花見などの行事は会社負担で実施しています。社員旅行は海外の予定もありますが、国内もなかなか味わえない見どころや広い考え方が得られる場所があると思います。仕事以外でもバーベキューをしたりスノーボードに出かけるなど社員交流もしています」

滝澤社長は経営者の学びから、人生・仕事の結果は考え方×熱意×能力という京セラ創業者の稲盛和夫氏の人生方程式に共鳴をしたそうです。



「能力があればあるほど、熱意が強ければ強いほど、掛け算なので考え方によってプラスにもマイナスにもなります。プラスで考えれば自然と数字は大きくなりますよね。プラスに考えることを大切にして仕事に活かしていきたいと思っています」素直な人は仕事も吸収しやすい人だと滝澤社長は話します。



コミュニケーションに自信のある方、営業の仕事に興味がある方は、ヒーテックで人生方程式を作り上げてみてはいかがでしょうか？

(2019年1月インタビュー)

※本記事の内容はインタビュー当時の内容となっております。